

2011年9月7日

**既設の木造住宅の耐震化と、長期優良住宅による良質な新築住宅ストックの普及を推進
「住まいの耐震博覧会」を開催**

9月23日(金・祝)、24日(土)の2日間、エンドユーザーを対象に住宅の耐震化の重要性を訴える住宅関連の総合展示会「住まいの耐震博覧会」をマリメッセ福岡において開催いたします。

【住宅の耐震化を提案】

過去10年間(2001年1月1日から2011年8月11日まで)における最大震度4以上の地震の発生回数は749回で、このうちの35%、255回が今年に入って発生しております。今、日本列島は「地震活動期」に入ったとも言われており、住宅の耐震化が急務となっています。

こうしたなか、国は「2020年までに全国平均で住宅の耐震化率95%」という目標を掲げていますが、2008年における住宅の耐震化率は全国平均で79%にとどまり、耐震性に不安のある旧耐震基準で建てられた一戸建住宅は依然として1,050万戸にのぼると言われております。福岡県における2008年時点の耐震化率は全国平均と同じ79%にとどまっており、また、福岡市が2003年の住宅・土地統計調査をもとに推計したところによると、福岡市の木造一戸建住宅のうち、新耐震基準が制定される1981年(昭和56年)より前に建てられたものが62.5%を占めており、このうち耐震性に不安のある木造一戸建住宅は95.8%にもものぼっています。さらに、木造一戸建住宅の全体の耐震化率は40%にとどまっています。

「住まいの耐震博覧会」では、こうした地震で倒壊の恐れがある耐震性の低い住宅について、現行の耐震基準への建て替えを提案するとともに、耐震性に優れた工法提案、長期優良住宅の普及、耐震補強の促進などをテーマに、エンドユーザーに情報を公開し、安全・安心な住まいづくりに寄与していくことをねらいとしております。

具体的には、木造住宅の耐震化率向上に向け、イベントを通じて耐震化の重要性と具体的な手法をご紹介します。会場には、東北地方太平洋沖地震における仙台市宮城野区の地震波を搭載した地震体験車を設置するほか、来場者がご自身でご自宅の耐震性を確認していただくため、電動式の簡易耐震診断模型10種類や、耐震性を上げるための対策をビジュアル化した模型を用いて、分かりやすく展示しております。また、地震のメカニズムや構造の考え方などをクイズ形式で学んでいただくなど、ご家族の皆さんが楽しみながらご自宅の耐震化の必要性を知ることができるのが同イベントの特徴でもあります。

会場には、福岡市の企画・耐震推進課をはじめ、(社)福岡市耐震推進協議会が窓口を設置し、ご自宅の耐震診断や耐震改修に関する具体的な相談に応じます。さらに、NPO法人住まいの構造改革推進協会の協力のもと、耐震補強部材や施工の方法をご紹介しますほか、同協会の会員である地元工務店20社が、来場されたエンドユーザーの皆様に対して新築、建て替え、リフォーム、耐震改修、耐震補強など、住まいづくりに関する具体的なご相談に応じます。

当イベントは2002年からスタートし、福岡のほか、東京、大阪、仙台、名古屋などで行っております。来場者数は昨年、累計で100万人を突破し、住まいに関する総合展示会としては国内最大級の規模となっております。

【創エネルギー・省エネルギーの商材を展示】

東日本大震災にともない、全国的な電力供給不足に陥るなか、太陽光発電システムや家庭用燃料電池といったエネルギー自立に対する関心が非常に高まるなど、家づくりに対する価値観も大きく変わりつつあります。「住まいの耐震博覧会」では、さまざまな優遇措置がとられている太陽光パネルについて、メーカー5社(カネカ、ソーラーフロンティア、ノーリツ、パナソニック電工、三菱電機住環境システムズ)の商品を比較展示し、デザイン性や発電量など、それぞれの特徴をご紹介しますほか、施工実演も行います。また、高効率給湯器などのエコ関連商材を多数展示します。

【そのほか主な展示内容】

・国による住宅購入支援制度をご紹介

リーマン・ショックや東日本大震災などにより、日本経済の先行きは不透明となっております。こうしたなか、国は内需拡大の柱とされる住宅に対して、さまざまな優遇措置を講じております。「住まいづくり相談コーナー」では、現在、継続中の住宅ローン減税の継続や、9月末日時点で終了する「フラット35S」の金利引き下げ、リフォーム減税といった制度を、住宅ローンアドバイザーが分かりやすく解説します。

・国産材の提案

政府が木材自給率を2009年の27.8%から2020年までに50%を目指すという目標を掲げるなか、主催者であるナイス株式会社は、木材市場運営会社の最大手企業としての強みを生かし、九州産の国産ムク材による実物躯体を展示し、住宅の普及に努めます。また、九州の地場産材を展示し、産地の歴史や樹木の特性、住宅になるまでのトレーサビリティをご紹介します。

・建材・住宅設備機器メーカーがブースを出展

日本を代表する建材・住宅設備機器メーカーが、それぞれのブースで最新商品の展示を行います。

・お子様も楽しく学べる

授業形式で進めるクイズで、お子様も楽しみながら地震発生のメカニズムや構造の大切さを学べます。

・B級グルメ販売などお楽しみ企画も

ご家族の皆さんに「住まいの耐震博覧会」を満喫していただくため、住宅関連の展示だけではなく、今、話題沸騰中のご当地B級グルメを販売します。

【開催概要】

日時：2011年9月23日(金・祝)、24日(土) 10:00～17:00 (最終日は16:00まで)

場所：マリンメッセ福岡

内容：住宅の耐震化に関する展示・相談。

住宅取得およびリフォームに対する現在の優遇措置の解説。

木材、建材、住宅設備機器の最新の製品展示など。

出展社数：約100社

お問い合わせ先

ナイス株式会社 広報室 森・高橋 TEL 045-501-5048

本社：神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央 4-33-1 ナイスビル